

## 2022年10月9日 主日礼拝賛美歌

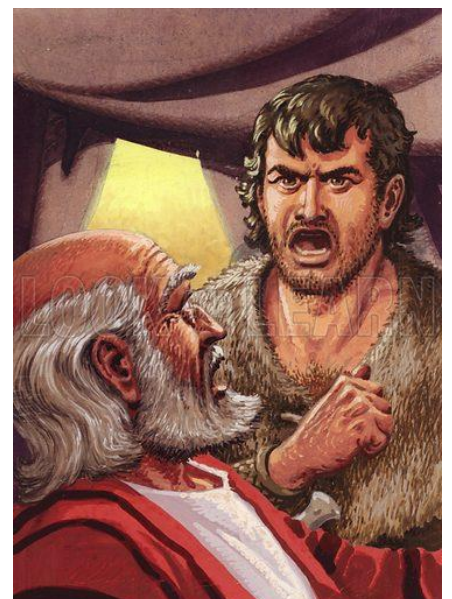
### ● 『讚美歌』 18番

1. せいなるみかみは このとのにいます  
ああとうときかな  
みひかりをまとい みちからをおびて  
みくらにざしたもう  
そのみさかえこそ げにたぐいなけれ
2. すくいのみかみは このとのにいます  
ああかしこきかな  
われらのつみとが ことごとゆるして  
みもとにめしたもう  
そのみめぐみこそ げにかぎりなけれ
3. いのちのみかみは このとのにいます  
ああたえなるかな  
きよきよろこびと おののきとをもて  
みまえにぬかずき  
おがみまつるこそ こよなきさちなれ  
アーメン



### ● 『讚美歌』 213番

1. みどりの牧場に われらをふさしめ  
いこいのみぎわに われらを導く その声  
神のひとよ 神のひとよ み恵みときわに あれや
2. 人足たえたる 荒野の原にも  
迷える羊を 子のごとたずぬる その声  
神のひとよ 神のひとよ み恵みときわに あれや
3. わが主のみかげの 見えわかぬ時も  
さやかに御旨を 我らにさとすは その声  
神のひとよ 神のひとよ み恵みときわに あれや  
アーメン





● 『讚美歌 21』 5 3 5 番

1. 正義の主イエスに従いゆき  
血に染む御旗に 続くは誰  
苦き杯も 迷わず受け  
十字架を担いて 従う者
2. 石もて打たれて 倒れつつも  
死の彼方に立つ 主を仰ぎて  
迫害する者 なおも赦し  
祈りし聖徒に 続くは誰
3. わが主に選ばれ 聖霊受け  
剣も炎も 獅子の牙も  
恐れず逃れず たじろがずに  
進みし み弟子に 続くは誰
4. 苦しみ悩みを 越えてきたる  
主にある人々 御前に立つ  
神の御座囲み たたえ歌う  
聖徒の集いに 加えたまえ  
アーメン



● 『讚美歌』 5 4 4 番

1. あまつみ民も 地にあるものも  
父・子・みたまの 神をたたえよ 神をたたえよ  
アーメン

